



令和5年度 高校生向け「建設業ナイストライ」(熊本県委託事業) - 舗装実習 -

令和5年11月16日(木) 一般財団法人 熊本県建設技術センター 駐車場

建設産業のイメージアップ及び人材確保・育成を図るため、高校生にもづくりの達成感や、専門的な知識・技術を直接的に学ぶ機会を提供する現場実習として令和3年度より標記事業を行っております。

今年度は球磨工業高等学校・熊本工業高等学校・天草工業高等学校・玉名工業高等学校の生徒さん約100名が参加してくれました。

学校ごとのタイムスケジュールに沿って、舗装実習、3Dスキャン測量、転圧管理、3Dマシンコントロール、VRの全5ブースを体験してもらいました。



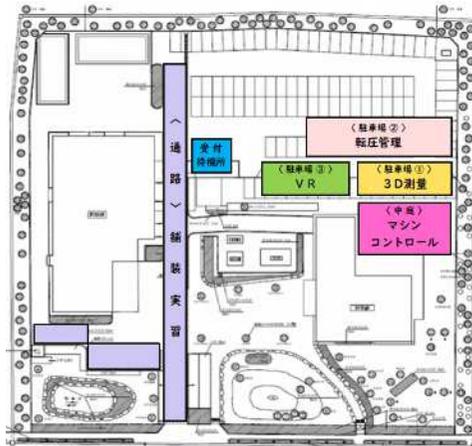
舗装実習①



舗装実習②



舗装実習③



VR体験



情報化施工機器転圧管理体験



3Dマシンコントロール体験

施工を担当した(有)むつみ建設工業 井上 翼代表取締役社長のコメント

今回、ナイストライ最後の施工を担当させて頂きました。普段、高校生の皆様とこのように触れ合うことも少ないため、私としても大変いい経験になりました。このナイストライをきっかけに、舗装業界に少しでも興味を持ってもらえると嬉しい限りです。ご参加いただいた協力企業の皆様、学生の皆様、ありがとうございました。

- ◇ 担当委員会 ◇ … (一社)熊本県道路舗装協会舗装実習特別委員会
- ◇ 施工協力 ◇ … (有)むつみ建設工業、(株)オオマス、熊本ニチレキ(株)
- ◇ 資材協力 ◇ … 熊本県アスファルト合材協会
- ◇ 実習体験協力・機械等提供 ◇ … (株)アクティオ、(一社)熊本県測量設計コンサルタンツ協会

☆生徒さんからのコメント☆

◎熊本工業高等学校 谷口 勝紀さん
 今回はこのような実践的な実習を計画していただき、本当にありがとうございました。一日の実習の中で一番印象に残ったのはアスファルト舗装実習です。普段学校の授業で学習はしていましたが、今回の実習でアスファルトの温度や機械の大きさや規模などを想像することがあまりできていなかったため、実際に体験し感じる事ができたのでとてもよかったです。また、道路舗装のその他の工程についての興味が湧いたので今後調べ学習してみようと思います。本日は本当にありがとうございました。

◎球磨工業高等学校 中村 崇一郎さん
 私は、今回の舗装実習に参加して、建設業のすばらしさを改めて実感することができました。特に今回の実習で3D測量が一番印象に残っています。専用の機械を手を持って歩くだけで測量をすることができるということを知り、とても驚きました。歩くだけで距離や高低差、面積などを一瞬で測ることができるのでとてもすごかったです。このような実習のおかげで建設業に興味を持つことができました。今後は、今回の実習で学んだことを活かし、学校での授業や実習に取り組んでいきたいです。また、資格試験などに向けてもより一層努力を重ね取り組んでいき、建設業関係の仕事につけるように頑張ります。最後に、今回はこのような貴重な体験ができる場を設けていただきありがとうございました。

◎天草工業高等学校 水政 空さん
 今回の舗装体験実習に参加して、最新の3D測量や、ICT、VR、自動制御装置など、とても便利で素晴らしい技術を間近で見学体験することができ、とてもよい経験になりました。また、アスファルト舗装の技術を近くで見ると、将来はこのような技術を持った技術者になりたいと思い、土木職にすぐ興味を持つことができました。普段の学習では分らなかったことや、体験できないことができ、とてもよい経験になりました。このことを活かし、将来の進路に向けて頑張っていきたいと思います。

◎玉名工業高等学校 原武 望睦さん
 今回の建設業ナイストライの実習に参加してみて、機械などが近代化しており、魅力を感じました。初めてアスファルトフィニッシャーを見たときは想像していたよりも大きく、おどろきました。また、アスファルト舗装では、いろんなことを学び、たとえば、アスファルトがつかないように油をつけて作業したり、冷えて固まるのが早くならないようにガスバーナーを使ったりなど臨機応変に作業していました。学んだことを活かして次に向けてまたステップアップしていこうと思います。このような機会を設けてくださりありがとうございました。

☆先生からのコメント☆

◎熊本工業高等学校 佐崎 伊織教諭
 今回の道路舗装実習、大変お世話になりました。機械の操縦やアスファルト舗装等は校内では実規模の実習が難しいので実際の技術を体験できる大変有意義な時間になったと思います。計画から実施まで大変ありがとうございました。

◎球磨工業高等学校 高松 孝規教諭
 この度は、お忙しい中にも生徒たちに学びの機会を与えていただき、本当にありがとうございました。早い段階で建設業への興味を高められるように1年生を参加させていただきました。学校では触れることができない最新の機械や技術、現場で働かれている方々の姿を見て、学ぶことが多かったようです。今後も、協会様企業様と学校の連携を強く、建設業への入職促進に取り組んでいければと思います。

◎天草工業高等学校 古賀 寿夫教諭
 舗装実習の中にも、ドローンやVR、マシンコントロールなど目を引く機器が多様で、生徒たちも興味・関心を抱くことができました。今回引率して特に印象深かったことが、アスファルトフィニッシャーに乗車している生徒の澁淵とした表情でした。本日の体験型実習をおとして、さらに専門分野への魅力を深めることができたと感じます。

◎玉名工業高等学校 大平 明広教諭
 このブースにおいても今まで現場では見たことがないような技術を見せていただき大変勉強になりました。生徒たちに教える立場の私が一番楽しんでいただけました。そのためか、やや時間が足りないと感じました。もっと業者の方に質問したり、技術を体験したいと思いました。



『道路技術講習会』

令和5年9月13日(水) (一財)熊本県建設技術センター
 会員企業における技術力の向上と安全な工事の施工を図るため毎年開催しております。[CPDS 7unit] 受講者97名

◎講習内容

1. 【道路施設の維持管理について】
 熊本県土木部道路保全課 課長補佐 井上 一熊氏
2. 【舗装工事の施工管理と工事検査について】
 熊本県土木部土木技術管理課 主幹 西田 辰生氏
3. 【現場の安全対策について】
 防災防・熊本支援センター 所長 江上 吉成氏
4. 【延命化・長寿命化に寄与する材料や工法について】
 東亜道路工業㈱九州支社 技術部長 樫野 誠氏
5. 【ICT舗装の施工について】
 日章工業㈱ 工事部長 井藤 朋紀氏・ユナイト(株)城域営業部 副部長 出村 博之氏



●受講者コメント●

【熊本栄建設 早田 典充さん】

我々が日々施工している道路というのは、現在の車社会においては欠かせない存在になっており、自分たちの仕事の社会的意義を再認識できました。インフラ整備に携わる者として、より良いものを造り後世に残していく立場を考えたときに、自分の情報・経験不足を痛感したので、今後精進していきたいです。

週休2日工事やICT活用工事というのは、その場の言葉だけではなく、その先にある建設業全体の未来になるために必要なことであり、現役世代の我々が実践して結果を出していくことの大切さを感じました。施工管理や工事評価についても、普段聞けないようなお話もあり、自分が勘違いしていた点も発見できました。社内で共有し、次回以降の工事に活かしたいです。

ICT舗装工の実施率が低いとのことでしたが、私自身も何回か実施するチャンスがあったにもかかわらず、その一歩を踏み出せていませんでした。本日の講習で実施イメージができたので、次の対象工事ではチャレンジしたいと思いました。社会問題としての働き手不足・働き方改革が叫ばれる中、ICT舗装による省人化・効率化が普及すれば、業界全体の生産性向上につながると思うので、それに貢献していきたいです。

【宇城舗装(株) 吉田 圭介さん】

今回の講習会では、道路施設の維持管理について、舗装補修箇所選定の考え方や舗装管理方針がどのようにして決められているかを知ることができ勉強になりました。

舗装工事の施工管理と工事検査については、書類の簡素化では不要書類は工事成績で評価が行われなくなり、この講習会以降、工事の竣工書類作成の際は共通仕様書等を読み、省力化に努めようと思いました。

施工管理については、出来形は土木工事施工管理基準に示された項目・頻度で行っているかと思っています。

工事の成績評価がどのように行われているのか詳しく知ることができたので会社に持ち帰り社内でも共有をして次の工事に活かしていきたいと感じました。

ICT舗装についても、今後機会があれば会社で取り組みたいと思いました。

『舗装優良工事の技術・技能者表彰』

当協会では、会員企業社員の技術力及び意欲の向上を目的に『舗装優良工事の技術・技能者表彰』を毎年行っております。審査の結果、今年度は下記5名の方が受賞されました。

<優良技術者>

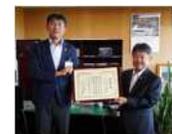
- 株式会社森工業 甲斐 末光 様
- 株式会社中村建設 山川 哲雄 様
- 有限会社むつみ建設工業 合澤 之徳 様

<優良技能者>

- 株式会社高野組 古賀 博孝 様
- 双栄建設株式会社 大瀬 駿平 様



技術力はもちろんのこと、その現場に即した創意工夫、高い意識をもって取り組む責任感、常にスキルアップを目指す姿勢等も評価されました。今後もなお一層の技術・技能の研鑽に努められることを期待しております。



『令和5年度 道路功労者表彰』

伝達式 令和5年9月22日(金) 熊本市 都市建設局長
 熊本市地区の会員企業が、『熊本市道路ふれあい美化ボランティア』を16年間継続しており、道路の愛護・美化保全・防災等に尽力した団体として、公益社団法人日本道路協会より表彰されました。

『熊本県立熊本工業高等学校 土木科 インターンシップ』

今年度も、熊本工業高等学校さんよりご依頼を受け、会員企業6社で生徒さん6名を受け入れさせていただきました。

受け入れ期間【 令和5年10月23日(月)～27日(金) 】

受け入れ企業【 九機工業(株)・(株)サンキョーロテック・諫山工業(株)・(有)むつみ建設工業・(有)田建設工業・吉坂建設(株) 】

| 日にち | 実習内容等【 (株)サンキョーロテック 】 |
|-------|------------------------------|
| 10/23 | 切削オーバーレイ、区画線の見学・説明 |
| 10/24 | アスファルト合材製造工場の見学 |
| 10/25 | 不陸整正の見学・説明 |
| 10/26 | 機械舗装の見学・説明 |
| 10/27 | 舗装版切断、破碎、不陸、プライムコート、舗装の見学・説明 |



【6社共同アスファルト合材製造工場での学習】



大林道路(株)にて

【受け入れ企業：(株)サンキョーロテック 担当者コメント】

今回初めてインターンシップ受け入れを担当させていただき、準備不足や不慣れな点もあったとは思いますが、生徒さんの勉強熱心な姿、興味を持って質問してくれることにこちらも新鮮な気持ちと教え甲斐を持って対応することができ感謝しております。

来ていただく生徒さんに様々な舗装の工程を見てもらおうと、上記の日程と内容で実習しました。工程を多数見てもらうことで舗装工事に関する様々な作業の実習に取り組めたようで良かったです。

生徒さんの笑顔と挨拶は現場関係者の間でも大変好評で、後半は仕事以外の話もするほど打ち解けることができたのではないかと思います。

今回インターンシップ受け入れを通して自分も新たな気付きもあり、このような機会を与えてくださったこと、また当社を選んでくださった学校、生徒さんに感謝しております。



【吉坂建設(株)】



【(有)むつみ建設工業】



【(有)むつみ建設工業】

『全国建設業労働災害防止大会 in 広島』

令和5年10月5日(木)～6日(金) 広島県立総合体育館・広島国際会議場ほか

安全安心委員長 満石 良彦【青木建設(株) 代表取締役】

今年も10月5日から6日に広島にて開催されました全国建設業労働災害防止大会に参加してきました。その中でも重要な内容として、今年度プログラムの中の「安全の誓い」からの抜粋となりますが、『令和5年度は建設防が掲げる「第9次建設業労働災害防止5か年計画」の初年度となります。関係者が一体となって、一人の被災者も出さないという基本理念の実現に向け、死亡災害の減少、死傷災害及び60歳以上の死傷者千人率を減少に転じさせることを目指すとともに、本日の全国大会を契機として、一人ひとりが安全衛生意識の向上を図り、建設業に従事する方々が労働災害に遭うことがないように

- 一 店社・作業所の安全衛生管理体制の強化及び「墜落・転落災害撲滅キャンペーン」等をはじめとする三大災害防止対策の徹底
 - 一 リスクアセスメントの確実な実施とニューコスモスの積極的な導入
 - 一 建設現場におけるメンタルヘルス対策の定着と新ヒヤリハット報告を活用した安全衛生対策の推進
 - 一 健康確保対策や高齢労働者の労働災害防止対策の推進
- を重点施策として、安全衛生活動に積極的に取り組み、建設業に従事するすべての世代が希望や誇りを持ち、家族や社会のために精一杯働くことのできる安全で安心な魅力ある職場環境を実現することを誓います。』と、上記の様に宣言されました。このことから安全安心委員会及び、会員の皆様と今年度からの重要施策を共有・理解をし、更なる安全意識の向上に努めなければならないと思います。
- 以上をもちまして、安全大会参加の報告とさせていただきます。ご安全に。